

中野十中同窓会常任幹事会からのお知らせ

平成 29 年 (2017 年) 8 月 3 日

- ◎ 8 月 1 日 (月) 18 時から常任幹事 9 名が参加し、中野十中ガイダンスルームで常任幹事会を開催し、下記事項が報告、議論されました。

★ 学校からの報告

辻副校長が出席され、校歌大合唱祭典等や閉校に向けての学校の様子について報告していただきました。

- 夏休みに入って一週間が過ぎたが、教員は、補習、三者面談、水泳教室を行う等忙しく過ごした。生徒は穏やかな夏休みを過ごしていると思う。

閉校に向けて不用品の整理を行っている。また卒業制作の作品や卒業時に先輩が残したものがあるが、希望者には差し上げるとお知らせして最後は処分せざるを得ないだろうと考えている。校歌大合唱の日に 21 期生から同期会を行うと連絡があった。合唱前は生徒が在籍しているので教室は貸せないこと、またお酒を飲んでいなければ合唱終了後校舎を見ることは可能と回答した。

- メモリアルコーナーについて

新しい校舎の体育館のロビーに間口 9 m × 奥行 1 m (高さは未定・天井まで?) 程度のスペースを十中と三中が半分ずつ使用し、校章・校旗・校名板その他を展示できる。(メモリアルコーナーの所在が設計図に表示された)。卒業アルバムもそこに保管できそうである。前面をガラスとするかどうか、段数、それぞれの学校の沿革を作成展示するかなどは今後決めていく。展示内容は三中とある程度合わせる必要がある。

- 閉校記念事業

閉校記念事業として学校は、閉校記念誌の作成、10 月 21 日に校歌大合唱祭典、3 月 23 日に閉校記念式典を行うほか、PTA は、広報紙「薫風」の最終号を特別号として作成し、生徒には記念品としてペーパーウエイトを配る。(校歌大合唱時に希望者には予約販売する予定)

現在閉校記念誌は 70 頁で、生徒や教職員・学校関係者への配布分として 400~500 部作成したいと考えているが、予算をオーバーしそうである。同窓会は何部増刷するかどうか聞きたい。

(費用は同窓会負担)。学校は頁数を圧縮するかどうか検討する。また校歌大合唱祭典を音源に校歌の DVD 作成を考えていて準備を進めているが、製作する財源確保が厳しい。PTA はペーパーウエイトのほかタオル等の記念品の販売を考えているが、そこから記念誌関連の費用を捻出するのは難しいだろう。閉校記念誌の編集レイアウトは学校で行うが、作業について同窓会も手伝ってほしい。8 月下旬には記念誌作成・編集の概要を決めたい。

校歌大合唱は 400~500 人規模で行うことを考えているが、体育館に入れにくいくらいの人が集まればそれも素晴らしいことだと思う。

★ 同窓会の閉校記念誌増刷などについての考え

同窓会の現在の資金のうち、今後の同窓会活動で使用する経費や校歌碑の作成費を除き、閉校記念事業に約 40~45 万円程度使用できるので、閉校記念誌を同窓会として 500 部程度増刷する費用のほか、校歌 DVD の費用も負担できると学校に伝えた。

★ 校歌大合唱祭典のお知らせ (今後の同窓会活動) の発送について

同窓会各期幹事・60 周年記念事業協力者に、校歌大合唱祭典と今後の同窓会活動について記載したお知らせを 8 月 10 日頃発送し、9 月 15 日までに校歌大合唱の参加連絡の回答をもらうよう準備を進める。(常任幹事会に出席している 1 期 2 期 3 期 8 期 10 期は期毎に少し異なります)

次回常任幹事会のお知らせ

日時：29 年 9 月 19 日 [火] 18 時から

場所：十中ガイダンスルーム

議題：学校からの報告 (閉校記念行事など)

閉校記念誌、校歌大合唱の参加者数、メモリアルコーナー、今後の同窓会のあり方など

以上